

アクションリサーチを用いた 質的記述的研究

～「語り合いの会」はどのような場か～

今回は、「副看護師長同士の語りあいによる人材育成の認知と行動の変化 —アクションリサーチを通して—」を博士論文としてご発表された和田先生をお迎えします。

アクションリサーチを進めるうえでのプロセスや現在も実践で活かしていること等、ご講演いただく予定です。

赤十字病院が導入している看護実践の語り（ナラティブ）を通じたリフレクションを取り入れていることから会員皆様の関心が高いと思われます。研究をどのように実施するかというだけでなく、研究で得られた結果をどのように実践に活かすかという観点からも多くの示唆を得られることと思います。

日時：2024年3月9日（土）14時～15時半

場所：ZOOMによるWEB開催

**講師：和田由樹先生（聖マリアンナ医科大学病院
副看護部長 慢性疾患看護専門看護師）**

定員：80名を予定（電子メールによる申込。先着順）

申し込み先：jrcsns@redcross.ac.jp

申込締切：2024年3月7日（木）17時まで。

参加費：無料、会員・非会員を問いません。

お問い合わせ／日本赤十字看護学会事務局

E-mail：jrcsns@redcross.ac.jp

主催／日本赤十字看護学会 看護研究活動委員会

お申込み頂いた方に、ZOOM会議のURL, ID, パスワードをメール送信いたします。2024年3月7日（木）までにメール返信がない場合は、お手数ですがご連絡ください。